

# **NetDevancer** □□□□□

1.00.01

# ファーストステップガイド

for VMware

この度は **まほろば エ 身** 製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。 ご使用の前に、必ずこのドキュメントをお読みになり、正しくお使いください。

取扱上のご注意	1
提供形態	1
動作環境	2
同梱品について	2
デプロイ(VMware Esxi 5.5)	3
ネットワーク設定	9
ライセンスの認証	13
NetDevancer Cloud の設定	14
MobileWarp 接続設定	29
FreeTrial 版から製品版へのアップグレード(ライセンスの投入)手順	31
初期設定サービスを利用された場合	32
トラブルシューティング	35
<b>制具仕様</b>	36

## 取扱上のご注意

ご利用の際には、以下のことをお守りいただくようお願いいたします。

- ・ 本ソフトウエア製品の全部又は一部を改変して利用しないでください。
- 本ソフトウエア製品は日本国内においてのみ使用できます。
- ・ 本ソフトウエア製品の仕様は予告なしに変更することがあります。

### 提供形態

NetDevancer Cloud for VMware は OVA ファイル(仮想アプライアンスファイル)の形式で提供されます。

提供された OVA ファイルをお客様ご自身で VMware ESXi の環境にデプロイし、ライセンスを登録することで、すぐにご利用いただくことができます。

NetDevancer Cloud のライセンスは以下の2つがあります。

・ 製品ライセンス

内線・外線の規模やご利用される機能に応じて、弊社より発行される月額課金型のライセンスです。

https://www.ate-mahoroba.jp/maho\_pbx/pbxcloud.html

・ Free Trial ライセンス

機能が限定された無償のライセンスです。

弊社サイトよりダウンロードできます。

https://www.ate-mahoroba.jp/maho\_pbx/netdevancer-download.html

最初から製品ライセンスを使わずに、まず Free Trial ライセンスで NetDevancer Cloud の基本的な機能をお試しいただいた後に、製品ライセンスを登録して規模や機能を拡張することも可能です。

## 動作環境

仮想アプライアンス(ゲスト)の初期状態での構成は以下の通りです。

仮想 CPU 1CPU(2コア)

・ 仮想メモリ 2GB・ 仮想ディスク 8GB・ 仮想 LAN インタフェース 2ポート

•

※上記構成が最低スペックとなります。

CPU、メモリについてはスペックを落とすこともできますが、動作は保証されません。

# 同梱品について

提供された NetDevancer Cloud に、ご利用に必要な以下のファイルが含まれていることをご確認ください。

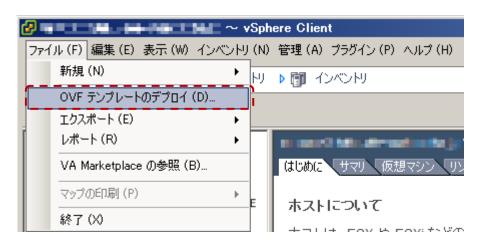
① OVA ファイル NetDevancer Cloud for VMware 本体

② ファーストステップガイド 本ドキュメント

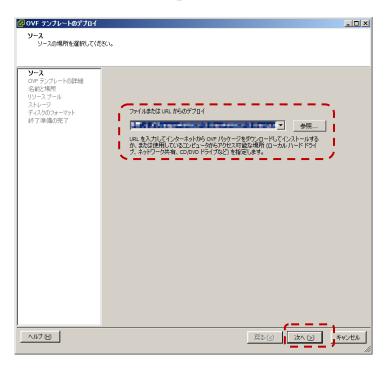
# デプロイ(VMware Esxi 5.5)

OVA ファイルを VMware ESXi ヘデプロイする際の手順は以下の通りです。

- ※手順は VMware ESXi 5.5 へのデプロイの例となります。
- ① 提供された OVA ファイル(ZIP ファイル)を解凍します。
- ② VMware vSphere Client 5.5 を起動し、メニュー「ファイル」⇒「OVF テンプレートのデプロイ」を選択します。



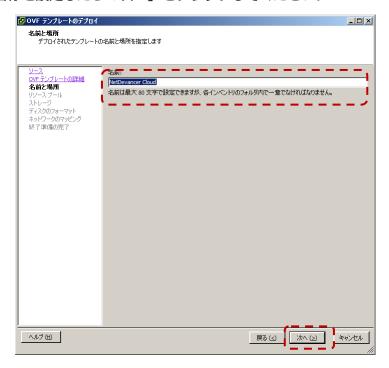
③ 「ファイルからデプロイ」を選択し、解凍したファイルに含まれる OVA ファイルを指定します。 選択ができましたら「次へ」をクリックしてください。



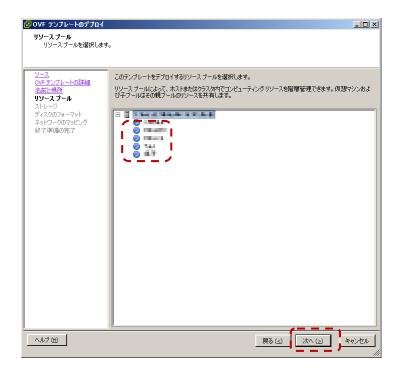
④ 選択したテンプレートの詳細が表示されます。 そのまま「次へ」をクリックしてください。



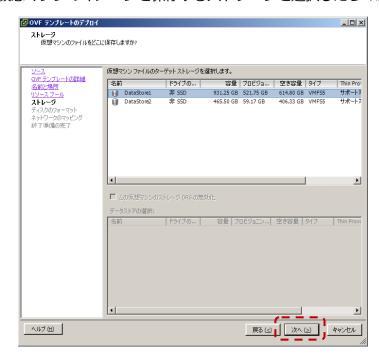
⑤ バーチャルアプライアンスの名称を設定します。 名称を設定したら「次へ」をクリックしてください。



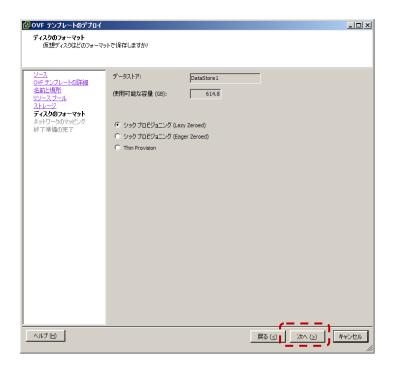
⑥ リソースプールを選択します。任意のリソースプールを選択し、「次へ」をクリックしてください。



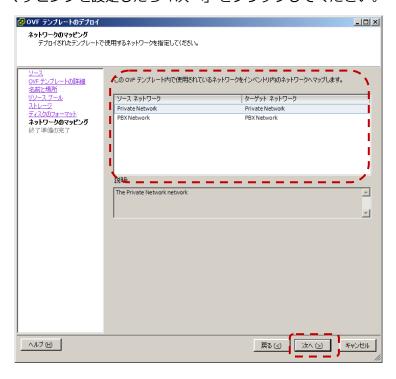
⑦ ストレージの選択を行います。仮想マシンのイメージを保存するストレージを選択したら「次へ」をクリックしてください。



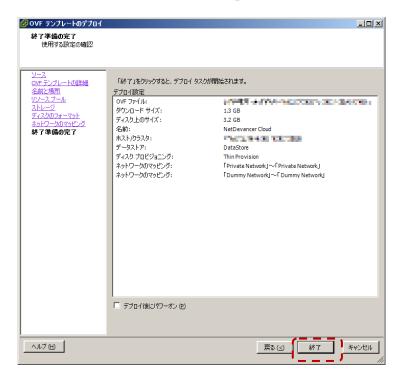
⑧ 仮想ディスクのフォーマットを選択します。 フォーマットを選択したら「次へ」をクリックしてください。



③ ネットワークのマッピングを設定します。マッピングを設定したら「次へ」をクリックしてください。



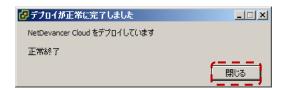
⑩ デプロイの詳細が表示されます。内容を確認し、問題なければ「終了」をクリックしてください。



⑪ デプロイ状況が表示されます。

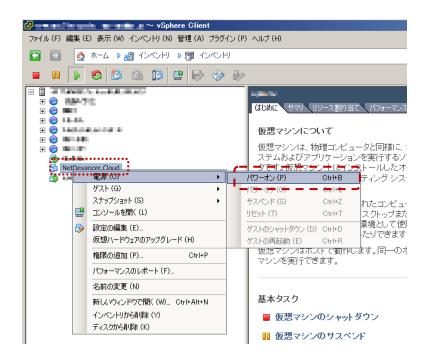


② デプロイに成功すると以下のような画面が表示されます。「閉じる」ボタンをクリックしてください。



③ VMware vSphere Client 5.5 からデプロイしたバーチャルアプライアンスの電源をパワーオン 状態にすると、NetDevancer Cloud が起動します。

LAN1 の IP アドレスは DHCP により割り当てられていますので、割り当てられた IP アドレスの確認、もしくはネットワーク設定を行った上で、引き続きライセンス認証を行ってください。



# ネットワーク設定

NetDevancer Cloud の初期設定では LAN1 が DHCP、LAN2 が固定 IP アドレス(192.168.0.100)の設定となっています。

以下の手順に従って DHCP で割り当てられた IP アドレスの確認、もしくは固定 IP アドレスの設定を行ってください。

① VMware vSphere Client から NetDevancer Cloud のコンソールを表示します。 表示されたコンソールよりネットワーク設定用のアカウントでログインします。

Ubuntu 16.04.2 LTS netdevancer tty1

netdevancer login: pbxadmin ENTER (1)

Password: mahoroba ENTER (2)

(1):ユーザ名 (pbxadmin)

(2): パスワード(管理者パスワード・デフォルトは mahoroba)

② ログインに成功すると、メニューが表示されます。

```
Interface configure
[ 1]Hostname
                 : netdevancer
[ 2]Domain
[ 3]DNS Server1
[ 4]DNS Server2
[ 5]NTP Server1 : ntp.nict.jp
[ 6]NTP Server2
[ 7]NTP Server3
[8]LAN1 IPv4 Addr : dhcp (【現在のアドレス】)
[ 9]
        IPv4 Sub : Disable
[10]
        IPv4 GW
[11]
       IPv6 Addr : Disable
[12]
        IPv6 GW
[13]LAN2 IPv4 Addr : 192. 168. 0. 100/255. 255. 255. 0 (192. 168. 0. 100/255. 255. 255. 0)
[14]
        IPv4 Sub : Disable
[15]
        IPv4 GW
[16]
       IPv6 Addr : Disable
[17]
       IPv6 GW
[18]Static Routing :
[19]HTTP Filter
                  : [LAN1] HTTP Filter OFF
                  : [LAN2] HTTP Filter OFF
[20]Initialize
                 : Return to the factory setting.
[21]Remote
                 : [Unconfirmed]
Select Item ([C]ancel/[S]ave) =>
```

「LAN1 IPv4 Addr」に DHCP で割り当てられているアドレスが表示されます。 割り当てられたアドレスをそのまま利用する場合は、「c」を入力して終了します。 固定の IP アドレスの設定を行う場合は、以降の手順で IP アドレスの設定を行います。 ③ LAN1側のIPアドレスを設定します。

Select Item ([C]ancel/[S]ave) => 8 ENTER (1)
Select LAN1 IPv4 Interface type (1:static/2:dhcp) => 1 ENTER (2)
New LAN1 IPv4 address (ex:192.168.100.1) => 192.168.100.3 ENTER (3)
New LAN1 IPv4 Subnetmask (ex:255.255.255.0) => 255.255.255.0 ENTER (4)

- (1):8 (LAN1 設定を選択)
- (2):1 (固定 IP アドレスを選択)
- (3): NetDevancer Cloud の IP アドレス
- (4): ネットマスク
- ④ LAN1側のデフォルトゲートウエイを設定します。

Select Item ([C]ancel/[S]ave) => 10 ENTER (1)
New LAN1 IPv4 GW address (ex:192.168.100.1) => 192.168.100.1 ENTER (2)

- (1): 10 (IPv4 GW 設定を選択)
- (2): デフォルトゲートウエイのアドレス
- ⑤ DNS を設定します。

Select Item ([C]ancel/[S]ave) => 3 ENTER (1)
Input new DNS Server1 => 192.168.100.1 ENTER (2)

- (1): 3 (DNS Server1 設定を選択)
- (2): DNS サーバのアドレス

⑥ 設定を確認し、問題がなければ保存します。問題がある場合は該当の項目の設定をやり直してください。問題がなければ手順に従いリブートします。

```
Interface configure
[ 1]Hostname
                 : mahopbx
[ 2]Domain
[ 3]DNS Server1 : 192.168.100.1
[ 4]DNS Server2 :
[ 5]NTP Server1 : ntp.nict.jp
[ 6]NTP Server2 :
[ 7]NTP Server3
[8]LAN1 IPv4 Addr : <mark>192. 168. 100. 3/255. 255. 255. 0</mark>(【現在のアドレス】)
        IPv4 Sub : Disable
[ 9]
[10]
       IPv4 GW : 192.168.100.1
[11]
       IPv6 Addr : Disable
[12]
       IPv6 GW
[13]LAN2 IPv4 Addr : 192.168.0.100/255.255.255.0 (192.168.0.100/255.255.255.0)
[14]
       IPv4 Sub : Disable
[15]
       IPv4 GW
Γ16]
       IPv6 Addr : Disable
[17]
        IPv6 GW
[18] Static Routing :
[19]HTTP Filter
                   : [LAN1] HTTP Filter OFF
                  : [LAN2] HTTP Filter OFF
[20] Initialize
                 : Return to the factory setting.
[21]Remote
                 : [Unconfirmed]
Select Item ([C]ancel/[S]ave) \Rightarrow SENTER (1)
Clear Interface option and update configuration.
Are you sure ? Y/[N] \Rightarrow y \mid ENTER \mid (2)
Update Configuration ...
 * Restarting firewall...
   . . . done.
Done update iptables, hit enter key then Reboot. ENTER
```

- (1):s(設定を保存する場合)/c(設定を中止する場合)
- (2):y(設定保存の最終確認)

# ライセンスの認証

ネットワーク設定を行い、NetDevancer Cloud が設置するネットワーク内で起動しましたら製品をご利用いただくためのライセンス認証を行います。

以下の手順で製品ライセンス、もしくは Free Trial ライセンスによる認証を行ってください。

- ※FreeTrial 版から製品版へのアップグレードを行う場合は
  - ⇒【FreeTrial 版から製品版へのアップグレード(ライセンスの投入)手順】へお進みください。
- ① ネットワーク設定にて設定を行った IP アドレスに、Web ブラウザ (Google Chrome、Firefox、または、インターネットエクスプローラを推奨) で接続します。 (http://割り当てられた IP アドレス/)
  - ※ Windows10 の場合、Microsoft Edge は対応していません。 インターネットエクスプローラなど前述の推奨ブラウザを使用してください。
- ② ライセンスキー登録画面が表示されますので、ライセンスファイルを選択してください。 選択したら「登録」ボタンをクリックしてください。



③ ライセンス認証に成功すると、以下のような画面が表示されます。 「NetDevancer トップへ」をクリックして、引き続き初期設定を行ってください。



### NetDevancer Cloud の設定

ライセンス認証を行い NetDevancer Cloud が利用可能な状態となりましたら、次に PBX として動作させるための各種設定を行います。

ここでは、内線電話として使用する SIP 電話機を収容するための設定について説明します。 ひかり電話などによる外線の収容や、その他高度な使い方につきましては、下記のオンラインマニュアルをご参照ください。

https://www.ate-mahoroba.jp/netdevancer/manual\_cloud/

## NetDevancer マネージャーへの接続

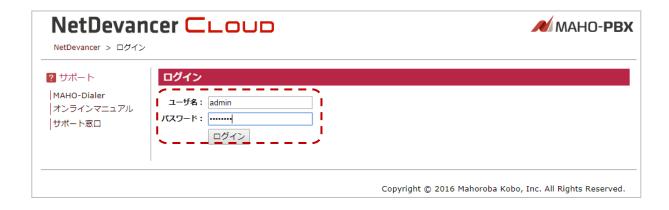
NetDevancer Cloud は「NetDevancer マネージャー」と呼ばれる管理用の Web インタフェースを用いて設定・管理を行えるようになっています。

設定された IP アドレス (ネットワーク設定で設定された IP アドレス)

(<a href="http://設定された">http://設定された IP アドレス/</a>) に、Web ブラウザ(インターネットエクスプローラ、または、Firefox を推奨)で接続します。

接続すると以下のような認証画面が表示されますので、「ユーザ名」に『admin』、「パスワード」に『mahoroba』を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

- ※『admin』は NetDevancer を管理するための管理用アカウントです。
- ※『mahoroba』は初期パスワードです。すみやかに変更してください。



ログインに成功すると、インフォメーションが表示されます。 インフォメーション画面ではお知らせと NetDevancer Cloud の状況を確認することができます。

- ※初期設定サービスをご利用の場合は
  - ⇒【初期設定サービスを利用された場合】へお進みください。

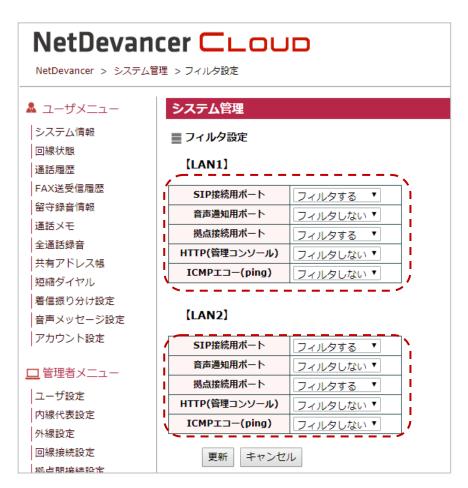


## フィルタの設定

NetDevancer Cloud の初期設定では、SIP 接続用のポート(デフォルト: 5060)および拠点接続用のポート(4569)についてはフィルタするように設定が行われているため、初期設定のままですと電話機の接続を行うことができません。電話機の接続を行う為にはフィルタ設定を解除する必要があります。

また、「NetDevancer マネージャー」への接続は、LAN1、LAN2 の両方からアクセス可能なように設定されていますので、必要がなければ LAN2 側をフィルタするように設定を変更してください。

サイドメニュー「システム管理」⇒「フィルタ設定」を選択すると、フィルタ設定画面が表示されます。



電話機の接続を行うインタフェース側の SIP 接続用ポートおよび拠点接続用ポートを「フィルタしない」に変更し、「更新」ボタンをクリックしてください。

また、LAN2 側から「NetDevancer マネージャー」への接続を行わない場合は、LAN2 側の「HTTP(管理コンソール)」を「フィルタする」に設定してください。

設定後にシステム設定画面に戻りますので、設定を反映させるため画面右上にある「設定反映」をクリックしてください。



## SIP ポート番号の設定

SIP 接続用のポート番号は標準では 5060 を使用しますが、NetDevancer Cloud の初期設定では、SIP 攻撃を防止するため SIP ポート番号を 50605 としています。

このポート番号はそのまま(5060以外)でお使いいただくことを推奨しておりますが、任意のポート番号に変更することができます。

※ただし、ひかり電話を収容する場合は5060固定となります。

#### !!!ご注意!!!

NetDevancer Cloud をグローバルネットワークに接続する場合、グローバルネットワーク側の SIP ポートをフィルタしない設定にした上で、SIP ポート番号を 5060 に変更する場合は、ファイアウォールを利用するなど何らかの対策を行っていただくよう、お願いいたします。

サイドメニュー「システム管理」⇒「システム設定」を選択すると、NetDevancer Cloud のシステム設定画面が表示されます。



SIP 設定カテゴリにある「SIP ポート番号(UDP)」に設定されているポート番号を任意のポート番号(1~65535)に変更し、「更新」ボタンをクリックしてください。

設定後にシステム設定画面に戻りますので、設定を反映させるため画面右上にある「設定反映」をクリックしてください。



## ユーザ (SIP 電話機) の設定

最初に、内線電話として SIP 電話機を収容するための設定を行います。ここでは、SIP 電話機を内線番号 2000,2001,2002 の 3 台の内線電話として収容するための設定を行います。

フィルタ設定の時と同様に NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「ユーザ設定」を選択して、ユーザ設定画面を表示します。



初期状態では、何も登録されていませんので、ユーザ設定画面が表示されたら、「新規作成」をクリックします。



新規登録画面が表示されたら、以下を参考に設定を行い「新規登録」ボタンをクリックして設定内容を保存してください。

#### ユーザ(SIP電話機)設定

#### - アカウント

内線番号を設定します。この番号が SIP 電話機に設定する「SIP-ID」となります。 この内線番号をダイヤルすることで内線電話に発信することができます。 ここでは「2000」を設定します。

#### - 利用者名

電話機の利用者の名前を設定します。 管理上の名称ですので自由に設定してください。

#### - SIP接続用パスワード

SIP 電話機が NetDevancer LITE に接続する際に使用するパスワードを設定します。 ここではそのままとし、SIP-ID(ユーザ ID)とこのパスワードを SIP 電話機に設定してくだ さい。

外線発信回線:使用電話機ライン数使用する電話機のライン数を設定します。ここではそのまま(1)とします。

#### - (Line1)

外線の発信回線を設定します。 ここではそのまま(000000000(TEL))とします。

#### - 内線グループ

コールピックアップ (グループへ着信の代理応答) を行うための内線グループを設定します。 ここではグループ No.1 とします。

#### - パークグループ

コールパーク(保留)を行うためのパークグループを設定します。 グループ毎に割り当てられるパーク番号が異なりますがグループ外の保留解除は行えます。 ここではそのまま(パークロット No.1)とします。

#### - ログイン用パスワード

電話機の利用者が NetDevancer マネージャー(Web ブラウザから)にアクセスするための パスワードを設定します。

ここではそのまま(1234)とします。

※ その他の設定項目については、オンラインマニュアルをご参照ください。

同様の手順で、アカウント 2001,2002 の設定を行います。 全てのユーザの設定が終了したら、「設定反映」をクリックして設定を反映させてください。



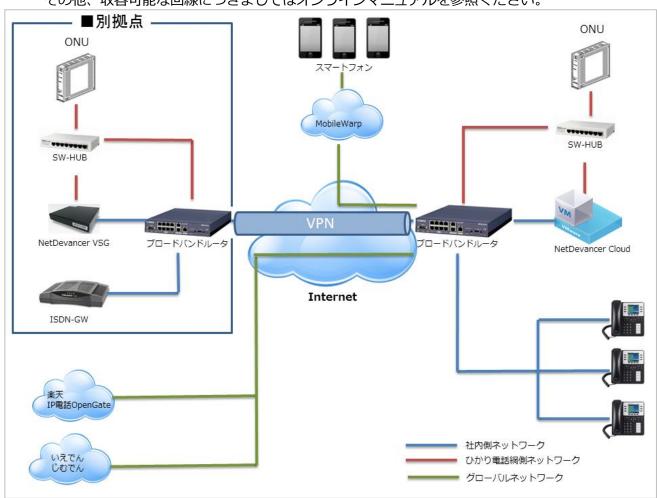
# 電話回線の収容

次に NetDevancer Cloud に外線の収容を行います。

NetDevancer Cloud では、以下の回線を収容することができます。

- ・ひかり電話(ルータタイプ、直収タイプ※)
- ・NetDevancer VSG(ひかり電話用 GW)
- · ISDN (ISDN-GW 使用) ※
- ・いえでん・じむでん
- ・楽天コミュニケーションズ IP-Phone OpenGate
- ※ひかり電話直収タイプ、ISDN は FreeTrial 版では利用できません。

その他、収容可能な回線につきましてはオンラインマニュアルを参照ください。

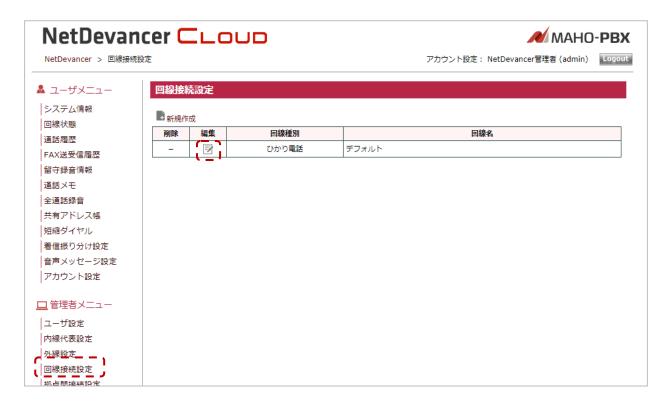


ここでは楽天コミュニケーションズの OpenGate、いえでん・じむでんを収容する設定について説明します。

その他の回線を接続する場合はオンラインマニュアルをご参照ください。

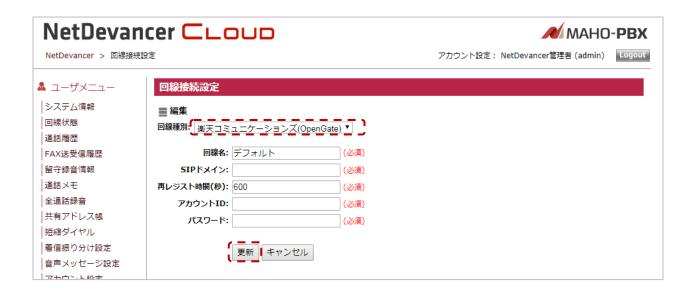
NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「管理者メニュー」⇒「回線接続設定」を選択して、回線接続設定画面を表示します。

回線接続設定画面が表示されたら、「編集」ボタンをクリックします



#### 楽天コミュニケーションズ OpenGate 設定

編集画面が表示されたら、回線種別を「楽天コミュニケーションズ(OpenGate)」に設定し、必須項目を設定して「更新」ボタンをクリックしてください。



各項目の設定内容は以下となります。

- 回線名

回線名を設定します。管理上の名称ですので自由に設定してください。

- SIPドメイン

OpenGate アカウント情報に記載されている「SIP ドメイン」を設定してください。

- 再レジスト時間

通常はデフォルトのままとしてください。

NAT テーブルクリア時間が早く、発着信が正常に行えなくなることがあるようでしたら 再レジスト時間を短くしてください。

- アカウント ID

OpenGate アカウント情報に記載されている「アカウント ID」を設定してください。 ※通常、加入電話番号の先頭 050 を除いた番号となります。

- パスワード

OpenGate アカウント情報に記載されている「IP 加入電話パスワード」を設定します。 ※付加サービスパスワードではありません。

#### いえでん・じむでん設定

編集画面が表示されたら、回線種別を「いえでん・じむでん」に設定し、必須項目を設定して「更新」ボタンをクリックしてください。



#### 各項目の設定内容は以下となります。

#### - 回線名

回線名を設定します。管理上の名称ですので自由に設定してください。

#### - コンテキスト名

システムで利用する回線用の名前となりますので、英数字で自由に設定してください。

#### - 電話番号

いえでん・じむでんサービス開始のご案内に記載されている「ご利用お電話番号」を設定してください。

#### - 接続先サーバ

いえでん・じむでんサービス開始のご案内に記載されている「接続先サーバ情報」を 設定してください

#### - 再レジスト時間

通常はデフォルトのままとしてください。

NAT テーブルクリア時間が早く、発着信が正常に行えなくなることがあるようでしたら 再レジスト時間を短くしてください。

#### - 接続 ID

いえでん・じむでんサービス開始のご案内に記載されている「接続 ID」を設定します。 ※通常、電話番号に2桁の数値が付加された番号となります。

#### - パスワード

いえでん・じむでんサービス開始のご案内に記載されている「パスワード」を設定します。

回線設定完了後、収容した回線を利用する為に外線番号の設定を行います。

NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「管理者メニュー」⇒「外線設定」を選択して、外線設定画面を表示します。

外線設定画面が表示されたら、「編集」ボタンをクリックします。



編集画面が表示されたら、以下を参考に設定を行い「更新」ボタンをクリックして設定内容を保存してください。



#### 外線設定

#### - プレフィクス番号

発信回線を選択する際に指定するプレフィクス番号を設定します。 発信先番号の前につけてダイヤルすると該当する外線から発信することができます。 ここではそのまま(800)にしておきます。

#### - 外線番号

利用する回線で契約されている外線番号を設定します。

#### - 使用回線

回線接続設定で登録されている回線を設定します。 ここではさきほど設定した「デフォルト(楽天コミュニケーションズ(OpenGate))」と します。

#### - 外線名

この外線設定の名前を設定します。 管理上の名称ですので自由に設定してください。

#### - ログイン用パスワード

留守録音を聞くときなどに使用するパスワードを設定します。 ここではそのままにしておきます。初期値は(1234)になります。

#### - 着信内線番号

この外線番号に着信があった際に、呼び出す内線番号をカンマ区切りで設定します。 ここでは、内線 2000 と 2002 を呼び出すように設定しておきます。

※ その他の設定項目については、オンラインマニュアルをご参照ください。

# 便利な機能

NetDevancer Cloud には、この他に通話履歴の参照や、ひかり電話ルータによる外線発着信など、 便利な機能を備えています。

これらの設定・利用方法については、下記のオンラインマニュアルをご参照ください。

https://www.ate-mahoroba.jp/netdevancer/manual\_cloud/

# MobileWarp 接続設定

NetDevancer Cloud では、付加サービスとして MobileWarp がご利用いただけます。 ※ご利用には別途、MobileWarp サービスへのご契約が必要となります。

ここでは、MobileWarp に接続するための設定について説明します。

## 接続設定

MobileWarp サービスにご契約頂きますと、お客様番号、接続先サーバ、パスワードの情報が MobileWarp サービスより通知されます。この情報をお手元にご準備下さい。

NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「システム設定」を選択して、システム管理 画面を表示します。

表示されたシステム管理画面より、「MobileWarp 接続設定」を選択し、MobileWarp 接続設定画面を表示します。



接続設定を「有効」に変更し、MobileWarp サービスより通知されました「お客様番号」、「接続 先サーバ」、「パスワード」を入力いたします。

入力が完了しましたら、「更新」ボタンを選択します。

システム管理画面が表示されますので、「設定反映」をクリックして設定を反映させてください。



# MobileWarp の利用方法

MobileWarp の詳しい使い方につきましては、MobileWarp のオンラインマニュアルをご参照ください。

https://mw1.mobilewarp.jp/manual/

# FreeTrial 版から製品版へのアップグレード(ライセンスの投入)手順

製品版へのアップグレードには製品ライセンスが必要になります。 お手元に無い場合は、下記よりお問い合わせをお願いいたします。

https://www.ate-mahoroba.jp/maho\_pbx/pbxcloud.html

NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「サポート」⇒「ライセンス更新」を選択して、ライセンス更新画面を表示します。

ライセンス更新画面が表示さたら、ライセンスファイルを選択してください。 選択したら「登録」ボタンをクリックしてください。



ライセンス認証に成功して、以下のような画面が表示されると、アップグレードは完了になります。



# 初期設定サービスを利用された場合

初期設定済みのバックアップファイルをご提供させていただきます。 お手元のバックアップファイルをリストアすることで初期設定が完了いたします。

NetDevancer マネージャーに接続し、サイドメニュー「管理者メニュー」⇒「システム管理」を選択して、システム管理画面を表示します。

表示されたシステム管理画面より、「設定バックアップ/リストア」を選択し、設定バックアップ/ リストア画面を表示します。



設定バックアップ/リストア画面が表示さたら、バックアップファイルを選択してください。 選択したら「リストア項目」の「ネットワーク設定を除く」を選択して「リストア」ボタンをクリックしてください。



リストアに成功すると、以下のようなメッセージ表示されます。

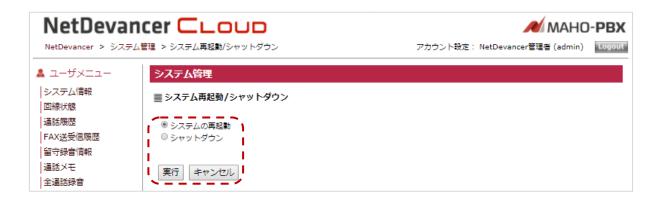


サイドメニュー「管理者メニュー」⇒「システム管理」を選択して、システム管理画面を表示します。

表示されたシステム管理画面より、「システム再起動/シャットダウン」を選択し、システム再起動/シャットダウン画面を表示します。



設定バックアップ/リストア画面が表示さたら、バックアップファイルを選択してください。 選択したら「システムの再起動」を選択して「実行」ボタンをクリックしてください。 しばらくして NetDevancer Cloud が起動したら、初期設定は完了になります。



# トラブルシューティング

# NetDevancer マネージャーに接続できません

初期状態では DHCP により IP アドレスを取得するため、IP アドレスが固定されていません。IP アドレスは起動後にコンソールにて設定を行ってください。

### もっと詳しい使い方を知りたい

ファーストステップガイド(本書)では、お客様が NetDevancer Cloud サーバを作成し初期設定を行い、内線電話、外線発着信が行えるまでの、最低限必要な設定手順が書かれています。 NetDevancer Cloud の機能の詳細や、より高度な使い方を行う場合は、下記のオンラインマニュアルをご参照いただきますよう、お願いいたします。

https://www.ate-mahoroba.jp/netdevancer/manual\_cloud/

### オンラインマニュアルを見たけどよくわからない

お問い合わせ用の窓口を用意しています。 下記のお問い合わせフォームよりお願いいたします。 なお、電話・FAX によるサポートは行っておりません。

https://www.ate-mahoroba.jp/maho\_pbx/contactus.html

# 製品仕様

製品名 NetDevancer Cloud

提供形式 OVA ファイル

推奨環境 VMware ESXi 5.5 (OVA) 仮想 CPU 1vCPU(2Core 以上を推奨)

仮想メモリ 2GB仮想ディスク 8GB仮想 LAN インタフェース 2ポート